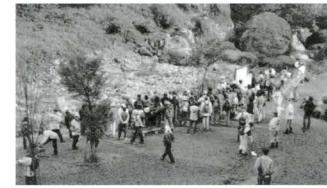


実践記録

シリーズ 142

142



ヒスイ峡学習後インストラクターより説明を受ける参加者

地域学習「まるごと小滝ウォーキング」

糸魚川市小滝地区公民館 主事 中村 久和



インストラクターより“糸魚川ジオパーク”の講義を受ける参加者

◆はじめ

平成16年の冬期におこなった糸魚川を代表するヒスイ峡、明星山、高浪の池等の地域資源の活用を図るワークショップをきっかけに、「地域の宝再発見」と「体験と交流」を中心とした誇れる地域づくりをめざし、また最終的にはビジネスにも結びつけばとの構想等が話し合われました。

その実現に向け、8月に地区内の各種団体で実行に向けての会を組織し、まずは地域の「いいところ探し」探索を3回ほど実施し、また、ワークショップで指導いただいた県振興局や市の関係部署の協力があり、同年秋より「まるごと小瀧ウォーキング」を実施することになりました。

◇やれることからはじめよう

最初は、自然を中心とした地域の資源を地元の人々に再確認してもらうこと、来た人を地域の食材でもてなすことをコンセプトに開催しました。

「見る・学ぶ」では、ヒスイはもちろんですが、ここにしかない断層や、鉱物に触れ、また渓谷美なども楽しみ、「もてなす」では、地域で採れる山菜やきのこ、川魚を食していただき、食を楽しむと共に交流を図るというものでした。

断層や鉱物の説明には、市の学芸員をインストラクターにお願いし、食の方では、地元のお母さん方が山菜等を持ち寄り、手作りで協力してくれました。

会では2回目より広く市外・県外へ案内も行うことになり、山菜・きのこ採り、地域の入り口の花壇づくり、コースの整備等、秋に向けての準備を行うようになりました。

また、事業と関連して、より地域を知るため「地域学習会」も年3回ほど実施しています。

◆ 「糸魚川ジオパーク」との連携

今年8月「糸魚川ジオパーク」(糸魚川市では大

地の公園と訳しています)が、世界ジオパークネットワークに他の2つの地域と共に、日本で初めて認定を受けました。

糸魚川ジオパークには市内全域に24のジオサイトがあり、この地域にはその中のひとつ「小滝川ヒスイ峡ジオサイト」があります。

改めて地域の「宝」
であるヒスイ峡、明星山、高浪の池の3大資源の他
にも多くの魅力がある地域であることが再確認され、この事業を通して誇れる地域であることも強く実感することができ、また世界ジオパーク認定に少しは寄与できたのではと思いますし、誇れる地域への自信も生まれてきたのではと思います。

◆今後の展開と課題

「糸魚川ジオパーク」が世界に発信されたことにより、今後世界の各地から、また日本中から糸魚川を訪れる人が増えることが予想されることから、この事業を継続していくため、「宝」とその他のさまざまな「宝」を組み合わせ、さらに磨きをかけ、マンネリ化しないよう新しい楽しみ方を創り出し、そしてより地域の活性化が図られることが大事になってきます。

1日だけのイベントから、時期による年数回の開催、また、より高度なインストラクターの養成、より「小滝」らしさを出したもてなし等を進めると共に、地域内の観光施設等との連携や少しはビジネスにも繋がるなど、様々な取り組みが考えられています。

◆最後に

地域では高齢化が進み、現在の会の中心には高齢者が多く、事前の準備などの動きが鈍くなってきています。

また、コースの整備などを必要とする所も多くあります。

今後、この事業を進めていく上で、若者への参加呼びかけ、関係機関への環境整備などをお願いしながら、誇れる地域づくりをみんなで取り組んでいきたいと思います。